

平成21年度 入札監視委員会議事概要

北海道防衛局

開催日及び場所	平成22年 3月 9日(火) 北海道防衛局4階会議室
委員	阿座上委員長(地域経済研究所理事長) 神谷委員(大学講師) 菊地委員(大学教授) 齋藤委員(弁護士) 杉下委員(公認会計士・税理士)

契約実施機関が締結する契約に関する審議

北海道防衛局

審議対象期間	平成20年 4月 1日 ~ 平成21年 3月31日	
審議対象件数	944件	
1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)		
抽出件数	10件	(審議概要)
一般競争	7件	<ul style="list-style-type: none"> ・局担当者から契約状況の説明 ・対象案件より抽出された10件の概要について局担当者が説明、委員による審議
指名競争	0件	
随意契約	3件	
意見・質問	回答	
<ul style="list-style-type: none"> ○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等 	<p>【抽出案件】</p> <p>○一般競争(北海道防衛局)</p> <p>a[騒音測定機器等購入]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・騒音測定機器の使用目的を説明されたい。 ・予定価格の算定方法を説明されたい。 ・仕様書の規格を満たす、騒音測定機器メーカーは1者のみか。 <p>b[矢臼別演習場・風蓮川水系土砂流出対策等検討委員会補助業務]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該委員会の目的を説明されたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊等航空機の離着陸等に伴う騒音を測定するための機器である。 ・物価誌に掲載されている価格と業者見積価格を比較検討の上、予定価格を算定した。 ・複数のメーカーが存在している。 ・矢臼別演習場の土砂流出防止ダムの設置状況や演習場内イトウ生息調査状況等を踏まえ、今後の土砂流出対策等を検討するための有識者で構成する委員会である。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・財団法人が落札しているが、当法人の主要業務を説明されたい。</p> <p>c[ガソリン等購入の単価契約]</p> <p>・予定価格の算定方法を説明されたい。</p> <p>・1者応札の理由は何か。</p> <p>d[平成20年度における沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練の本土演習場(矢臼別演習場)での分散実施に伴う支援業務に係る現地対策本部の仮設プレハブ等の借上]</p> <p>・契約日の翌日が履行開始日であるが、当該開始日からプレハブを搬入するのか。</p> <p>・当案件は3者が応札し、うち1者は、落札者を含む2者と比較し予定価格を大きく超過しているが、考えられる理由は何か。</p> <p>e[陸上自衛隊上富良野駐屯地上富良野演習場所管換予定地(保安用地)施設測量等調査業務]</p> <p>・当案件の落札率は低いですが、考えられる理由は何か。</p> <p>○随意契約(北海道防衛局)</p> <p>f[千歳飛行場周辺移転措置事業に伴う移転補償]</p> <p>・移転措置事業の目的を説明されたい。</p>	<p>・主に土砂流出等の調査、研究を行っている法人と承知している。</p> <p>・物価誌に掲載されている価格と業者見積価格を比較検討の上、予定価格を算定した。</p> <p>・履行場所(矢臼別演習場等)が比較的遠隔地であることから、入札参加を敬遠されたとも考えられる。</p> <p>・履行期間には準備期間等を含め設定しており、履行開始日から搬入するものではない。</p> <p>・履行場所が比較的遠隔地であることから、運搬費等の積算額が多額となり予定価格を超過したとも考えられる。</p> <p>・本案件の積算額は、大半が人件費であることから、落札者は業務履行に必要な最小限の経費を計上したとも考えられる。</p> <p>・防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律に基づき、自衛隊等航空機の離着陸等に伴う騒音が特に著しい区域に所在する土地の買入れや建物等の補償を所有者に対し実施する事業である。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・移転補償額の算定方法を説明されたい。</p> <p>g[千歳飛行場周辺移転措置事業に伴う土地買収]</p> <p>・土地買収額の算定方法を説明されたい。</p> <p>・局が提示した買収金額で土地所有者から同意が得られず、契約締結に至らない場合の措置方法を説明されたい。</p> <p>○一般競争(帯広支局)</p> <p>a[平成20年度矢白別演習場周辺地区緑地整備経常管理委託業務]</p> <p>・落札者は建設業者なのか。</p> <p>・1者応札の理由は何か。</p> <p>b[平成20年度矢白別演習場周辺地区緑地整備撫育管理(施肥)業務]</p> <p>・当案件の落札者は農協だが、前年度も同農協が落札したのか。</p> <p>・毎回、農協だけが入札に参加しているのか。</p> <p>・農協が引き続き落札できた理由は何か。</p>	<p>・本省が定めた損失補償基準に基づき対象建物の経過年数や耐用年数を勘案の上、建物の現在価値額等を算定する。</p> <p>・本省が定めた損失補償基準に基づき近傍類似の取引価格や土地の形状等を勘案の上、算定する。</p> <p>・土地所有者が土地の買入れ申請を取り下げることになる。</p> <p>・本案件については、全省庁統一資格「役務の提供等」の資格を有することとしているが、落札者は建設業者でもある。</p> <p>・本案件は矢白別演習場周辺の広大な国有地の巡回が主な業務であることから、履行場所の地勢に明るくなければ非効率であることや同演習場周辺には、参加資格を有する業者が少ないことも理由の一つと考える。</p> <p>・そうである。</p> <p>・平成21年度は、建設業者が参加したが、農協が落札した。</p> <p>・本案件は、肥料購入費と人件費が積算価格の大半を占めており、農協は肥料等資材の購買能力が高いことや本業務に精通した職員を多く有していることが、理由の一つと考える。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>○随意契約(帯広支局) c[建物賃貸借契約・土地賃貸借契約(自衛隊帯広地方協力本部帯広募集案内所)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物、土地賃貸料の算定方法を説明されたい。 ・募集案内所の業務内容を説明されたい。 ・募集事務所の賃貸借契約は、例えば独立行政法人等を通じせず、国が直接契約しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本省が定めた借上げ基準に基づき、近傍民間賃貸事例を勘案し賃貸料を算定している。 ・主な業務は、自衛官の募集や退職予定自衛官への就職援護等を行っている。 ・国が直接、賃貸借契約を交わしている。
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>特になし。</p>	